



平成 28 年 3 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 百五銀行  
代 表 者 名 取締役頭取 伊藤 歳恭  
(コード:8368 東証第 1 部、名証第 1 部)  
問 合 せ 先 経営企画部長 中尾 浩一  
(TEL. 059-223-2301)

## 中期経営計画の策定について

百五銀行（本店 三重県津市、頭取 伊藤 歳恭）は、今後 3 年間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）を計画期間とする中期経営計画を策定いたしましたので、その内容について下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1 新中期経営計画の基本コンセプト

平成 28 年 3 月に終了する中期経営計画「進化への羅針盤 2015」では、健全で堅固な経営体質のもと、持続的に発展・成長することで「より魅力的で活気ある地域づくり」に貢献することをめざしてまいりました。

新たな中期経営計画においても、この考え方を継承するとともに、一段の進化をめざすため、名称も創立 140 周年に向けた“次の羅針盤”を意味する「Next COMPASS 140」といたしました。

一方、外部環境に目を向ければ、人口減少の本格化や競争環境の激化、さらに足もとにおいてはマイナス金利政策による利ざやの縮小など、経営環境は一層厳しさを増しています。そのようななかで、地域に対して持続的な貢献を果たしていくためには、その重責を担えるだけの経営体力を生み出していくことが重要といえます。

新中期経営計画では、こうした厳しい環境を乗り越えるため、役職員一人ひとりの「働き方」を見直し、より一層の付加価値を生み出すことで、地域とともに成長していく所存です。

#### 2 計画名称

「Next COMPASS 140」 ～ 今こそ、磐石。次の未来のステージへ ～

#### 3 基本的な取組姿勢

限られた時間で成果を出す  
収益機会を徹底的に追求する  
地域とともに成長する

## 4 重点分野

### (1) 働き方改革

労働人口の減少により人材不足が懸念されるなか、一人ひとりの属性や働く条件の多様性（ダイバーシティ）を積極的に受け入れ、柔軟かつ公平に働ける仕組みをつくとともに、生産性の高い職場環境の構築をめざします。

### (2) トップライン改革

低金利環境の長期化や競争環境の激化により、コアの収益源である資金利益の減少が続くなか、今一度トップライン（業務粗利益）の構造を見直し、持続可能な成長に向けた収益構造へと転換を図ります。

### (3) 地域を支えともに成長

地域経済や地元企業の発展に向けた貢献を通じて、当行の磐石性を高め、ともに成長する姿勢で取り組んでいきます。目利き力の向上やコンサルティング能力を高めることで、支援を強化するとともに、ガバナンスを中心とした経営管理態勢の強化に取り組んでいきます。

## 5 組織の改定

### (1) 「地域創生部」の設置

「営業渉外部」に設置されていた「地域創生室」と「コンサルティング課」を統合し、「地域創生部（営業渉外部を改称）」とすることにより、地元企業の発展を通じた地方創生への取組みをより一層強化します。

### (2) 「支店統括部」の設置

「営業統括部」を「支店統括部」に改称し、「支店統括部」に、「営業推進課（営業統括課を改称）」、「品質向上課（サービス品質向上部を改組・改称）」および「お客さま相談課」を設置し、営業店業務に関連する部署を集約することにより、営業店との接点を一元化して、施策展開のスピードアップを図ります。

### (3) 「働き方改革推進室」の設置

「経営企画部」に「働き方改革推進室（新設）」を設置し、働き方改革を推進することで生産性の高い職場環境の構築を図ります。

### (4) 「資産トータルプランニング課」の設置

「営業戦略部」に、「資産トータルプランニング課（新設）」を設置し、高度な専門性をもって資産運用や相続相談などの富裕層向けサービスを提供できる体制を構築します。

## 6 計数計画（平成 30 年度）

総預金平残（譲渡性預金含む）	5兆1,900億円以上
総貸出金平残	3兆1,500億円以上
投資信託未残（百五証券含む）	3,000億円以上

## 7 添付資料

新中期経営計画（全体像）

# 新中期経営計画の全体像

Next COMPASS 140



## 「Next COMPASS 140」 ～ 今こそ、磐石。次の未来のステージへ～

### 働き方改革

- “カエル・プロジェクト”始動
- 本部業務の再構築
- 1店舗あたりの生産性向上
- 安心して働ける場所の提供

### 3つの重点分野

### トップライン改革

- コア性の高い預金の獲得
- 貸出ポートフォリオの再構築
- 非金利収益を太い柱に
- 有価証券運用力の強化

### 地域を支えともに成長

- 地域価値向上に向けた取組み
- コンサルティング機能の強化
- お客さま対応No.1へ
- 企業価値向上のためのガバナンス強化

### 基本的な取組姿勢

- 限られた時間で成果を出す
- 収益機会を徹底的に追求する
- 地域とともに成長する

### 計数計画(平成30年度)

- 総預金平残(NCD含む) 5兆1,900億円以上
- 総貸出金平残 3兆1,500億円以上
- 投資信託末残(銀証合計) 3,000億円以上